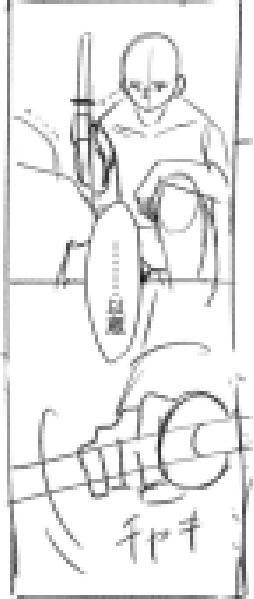


お前は
魔羅陀利

士官博士 岡田以蔵
連続12回





神なき天誅

正しい道ながや和

……」

新
幹
線
行

新幹線の運行

新幹線の運行
新幹線の運行
新幹線の運行

新幹線

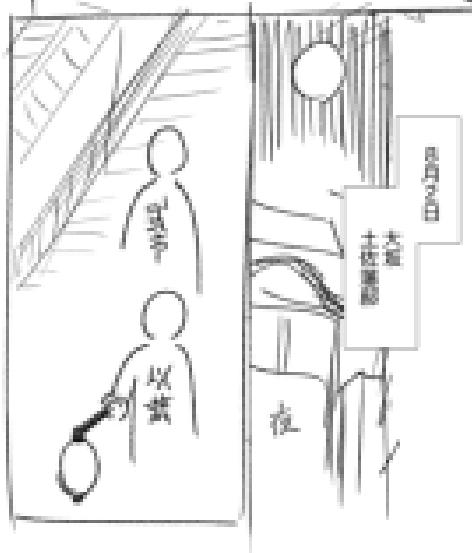
新幹

新幹線の運行
新幹線の運行

新幹線
新幹線
新幹線

新幹

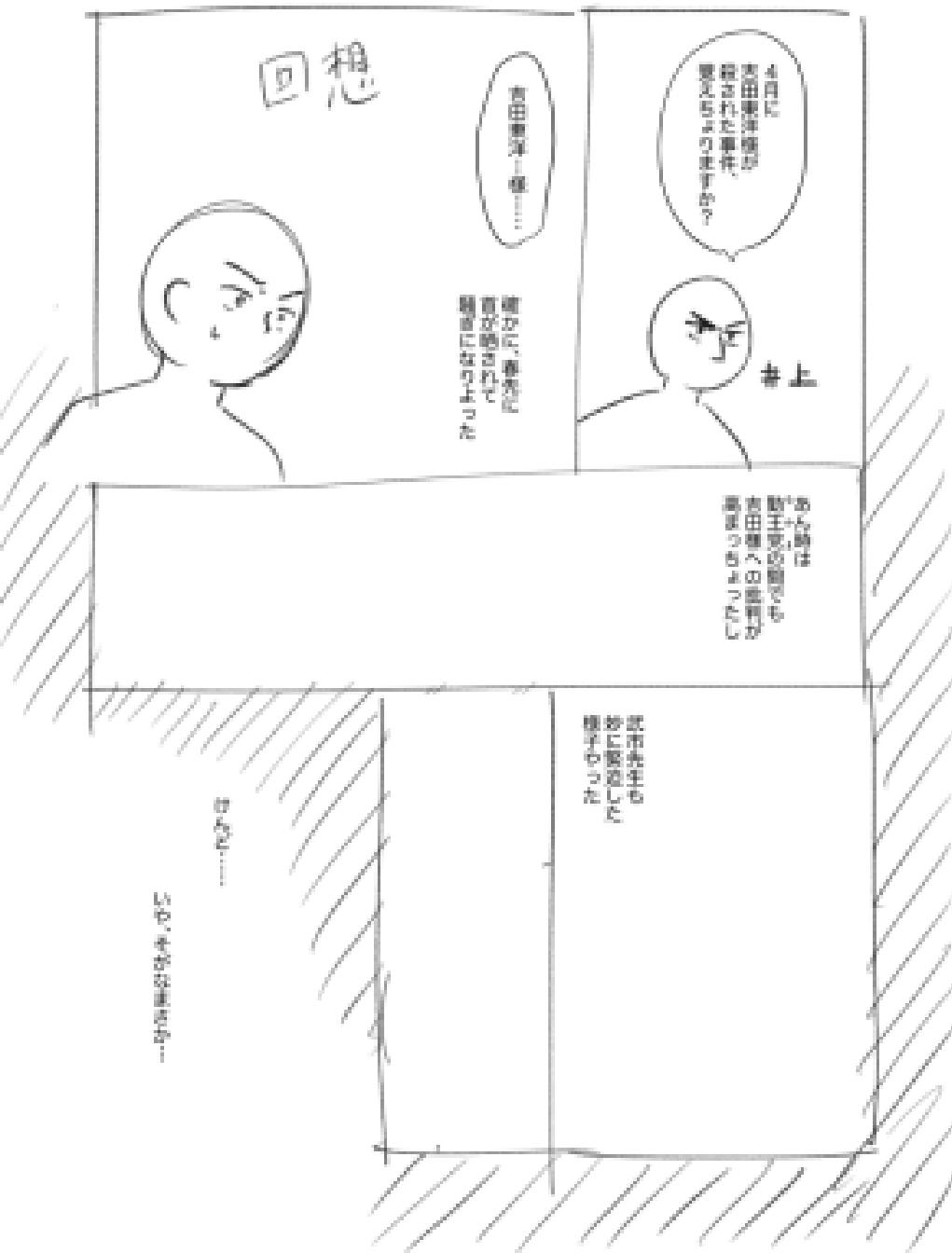
新幹線の運行
新幹線の運行
新幹線の運行



*下欄は一土居腰元が、時代でいう角分の腰。腰帯は、袖口では肩の引摺上も厚せられた。







おじいちゃんの孫だよ。

おじいちゃん

和田義次一郎
おじいちゃんの孫だよ。
おじいちゃんの孫だよ。

和田義次一郎
おじいちゃんの孫だよ。

和田義次一郎
おじいちゃんの孫だよ。
おじいちゃんの孫だよ。

おじいちゃん

おじいちゃん

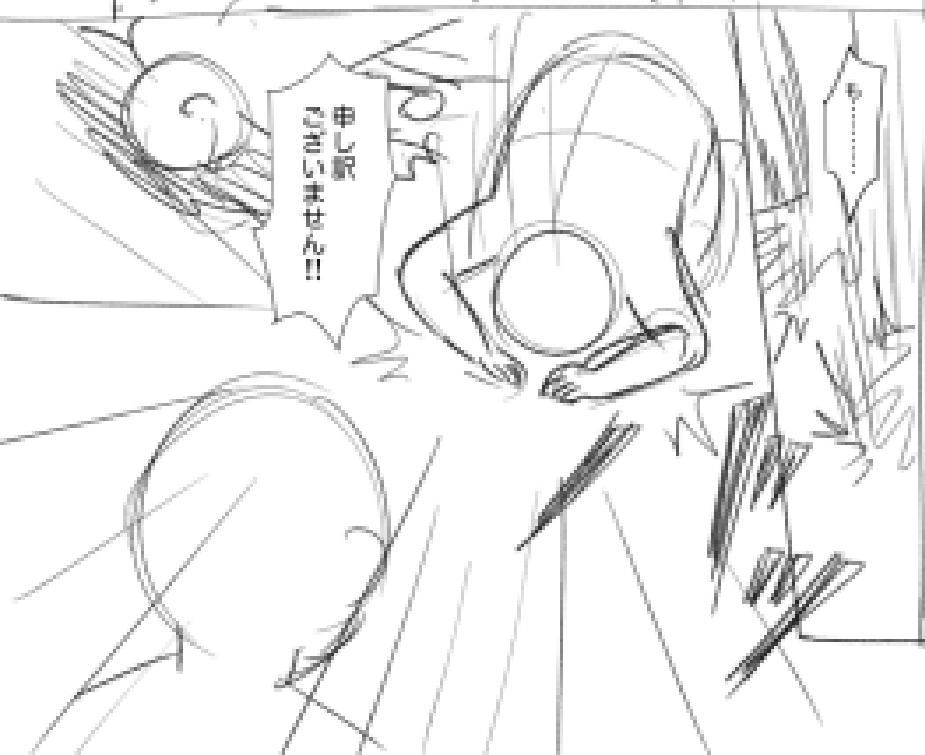
和田義次一郎

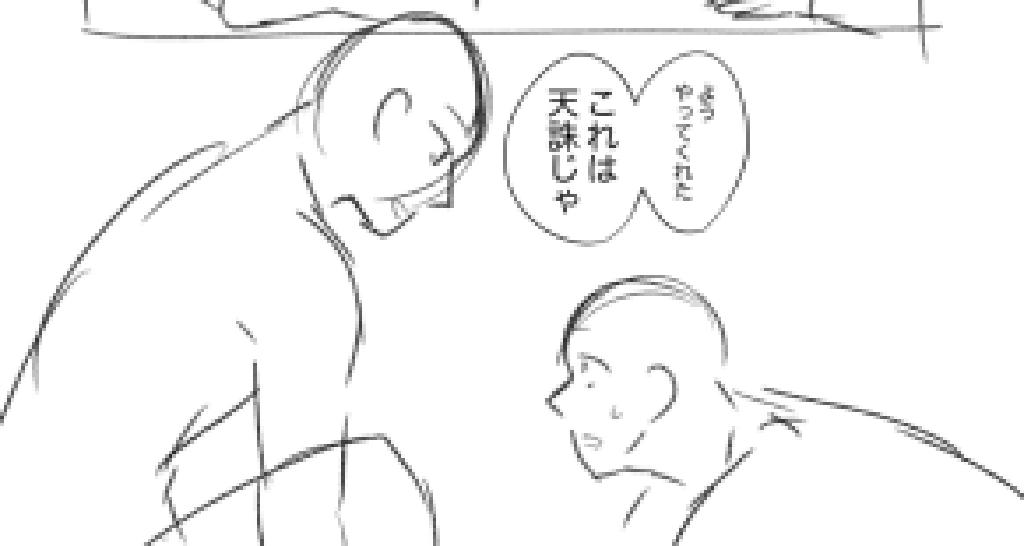
和田義次一郎
おじいちゃんの孫だよ。
おじいちゃんの孫だよ。







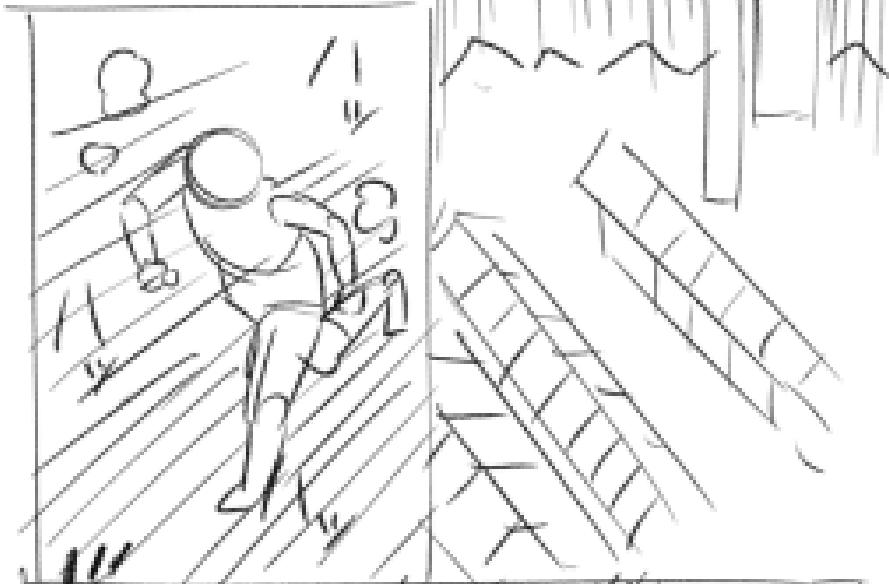


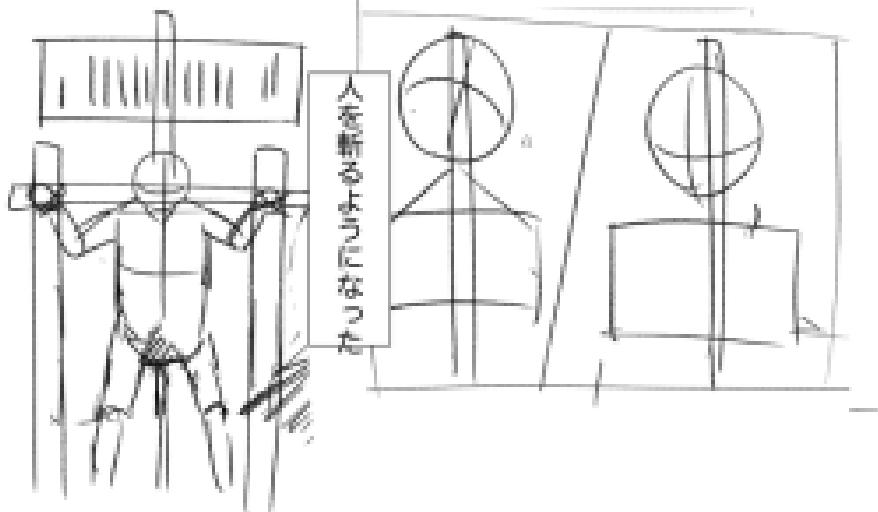
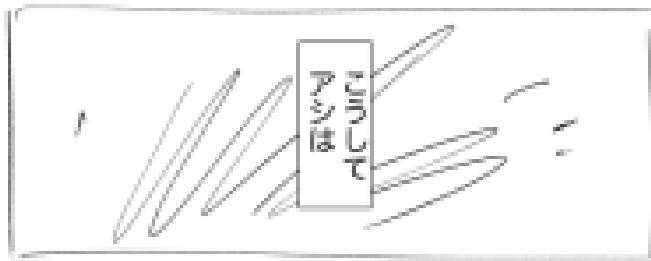






わしの敵を
殺すことを

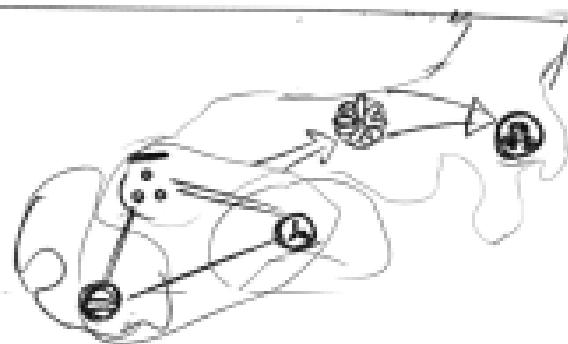




武市先生の
土佐勤王党は

相撲と連携し

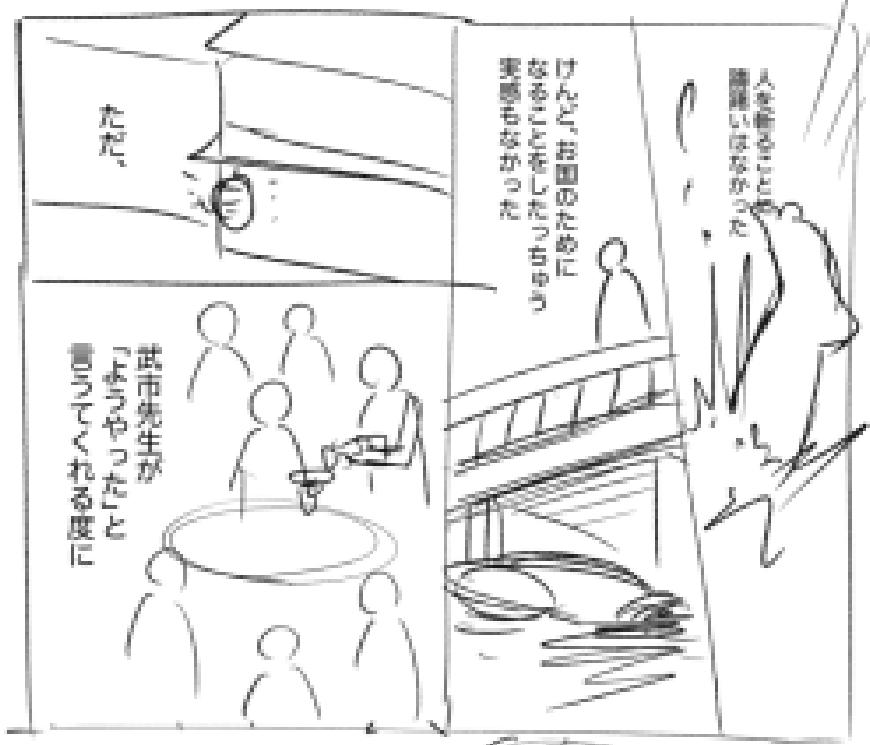
筋肉を押さ上げて



当面、反対する者や
邪魔をあらゆる形で
止めね

そのうち
人の命を斬るんが
アホの仕事じゃ

幕末に攘夷を図す
工作をしておつた



何がが
満たされでござ
感じがした



すみません

お手洗い

アシは！」などと
人を斬りちゅうの

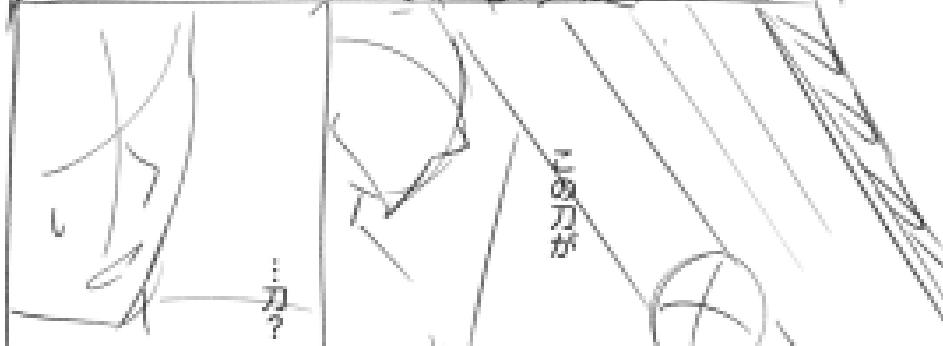
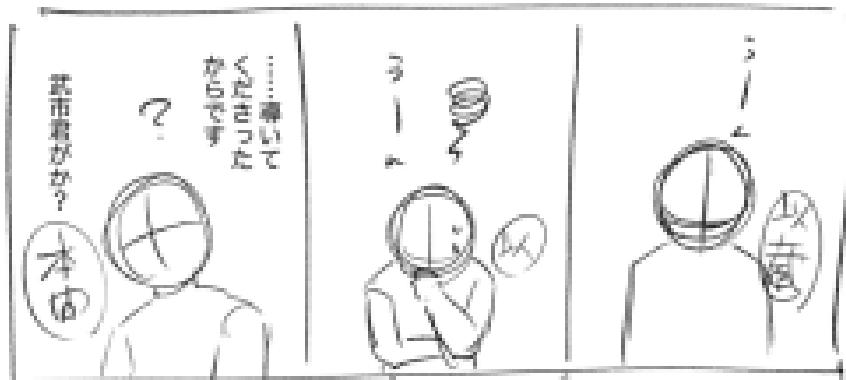


ふふふ
不思議に思ひやねや
いじめやね

天誅とは、
天に代わり
誅罰を下す」と云

「いつて誰もアホに
天誅を下せんがやべいか？」





お世話を

おじいちゃん
おばあちゃん
おじさん

おじいちゃん
おばあちゃん

おじいちゃん
おばあちゃん
おじさん

おじいちゃん





上十箇は
ふらのを書がン

京の人いねは
アラのを恐れます。

それを
見あきらむ

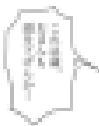
アラの平十ね
氣をよけねば
上げぬほん

わざと

先生の御顔は
何の如きおほ
神心にわ

……わからまへん

ギ



アシの平十ね
氣をよけねば
上げぬほん





試合開始です
優秀な騎士団でも

アキラの力だけでも
勝ち出しが
つかないといふ

それを試す者に
伝えればいい

詰年一騎士団がい
藤原トトロが勝つ
やせむる

十歳のあやめが
強固なのは
私も知りてこゆ

船出場が立上がり

行動を起し始めた
ないのか?

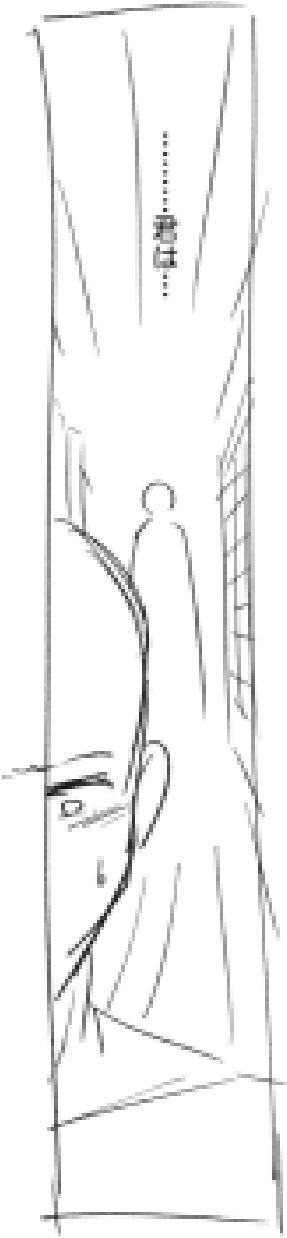


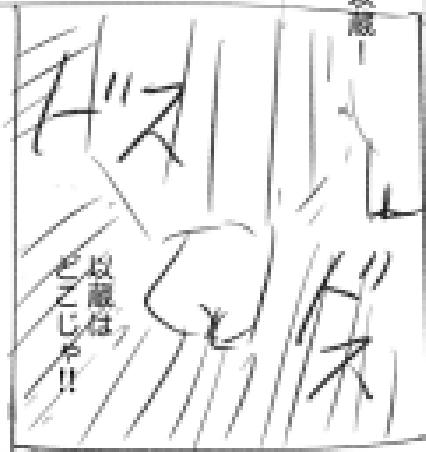
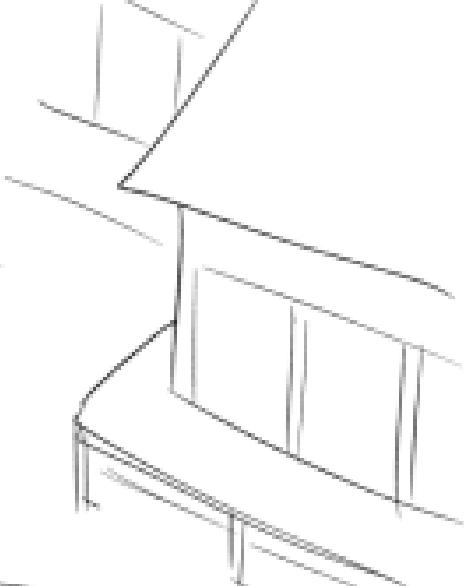
それは
神様のお導かトモ
ありやれども

フン



それやごのを……





本間精一郎を
斬れ!!!

はい
お嬢様
ですわが主

皮膚

せ…先生
落ち着いて
つかねー

一休が…や

あの男…

わざと
「懲罰王は不可避」
なことじゆうじゆつた

わじせ
帝のため
土佐のためなり
何ぢやあやつだー

いじめ
圓鏡にも顔代

おおな
おおな

おおな
おおな

それを知りん
越後浪人が…
何を偉そう…



以降……

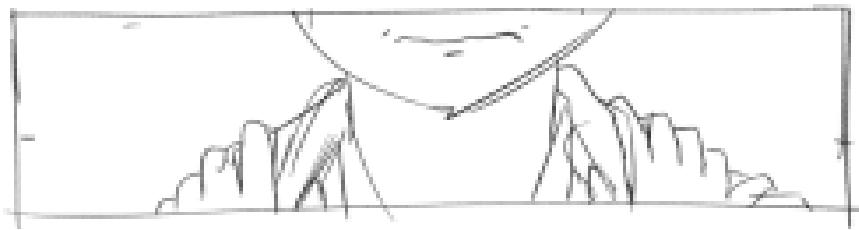
おまんがい
分かるな?

おまんがい、
分かってられるな?

最上一萬動王なん
夢見たらる
場合わがまこと

和自身が
立ち上がり

行動を説いか
ぐれやせぬごのから



……から

ぬ出せりけぬれど



通水一

通水
通水
通水

八
少

本
肉







動せ!!

少一 誰も

これでいいのが!?

えらわけがなさ

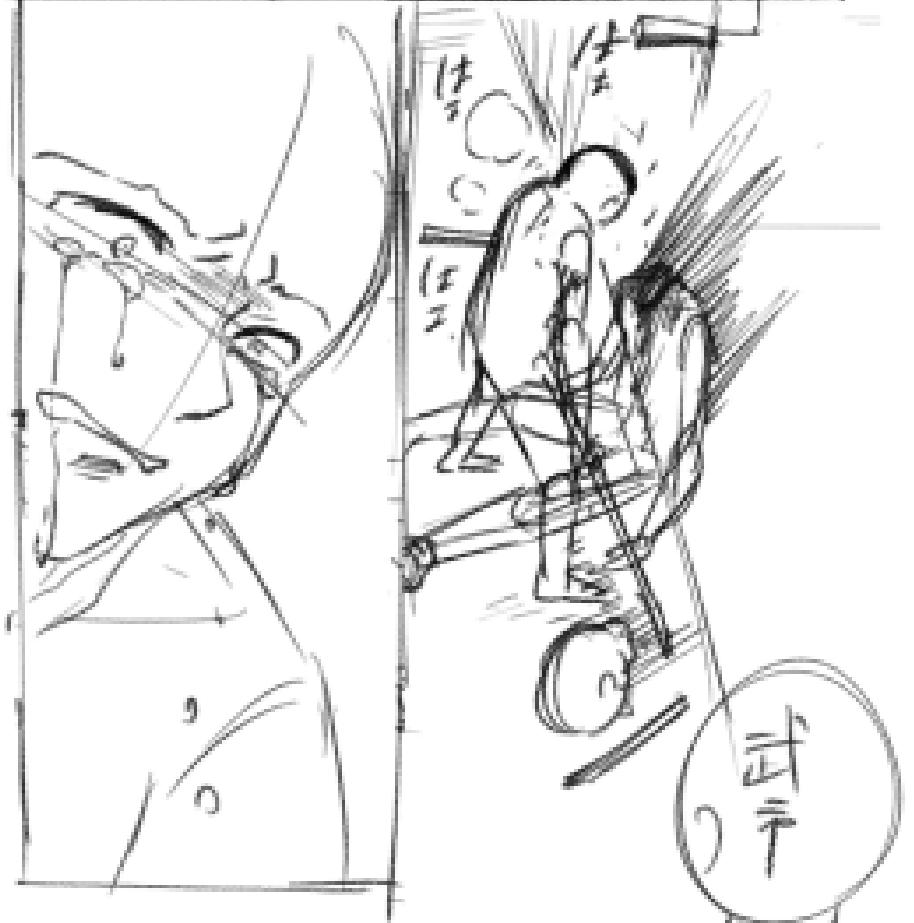
「おは出づく人やあ」

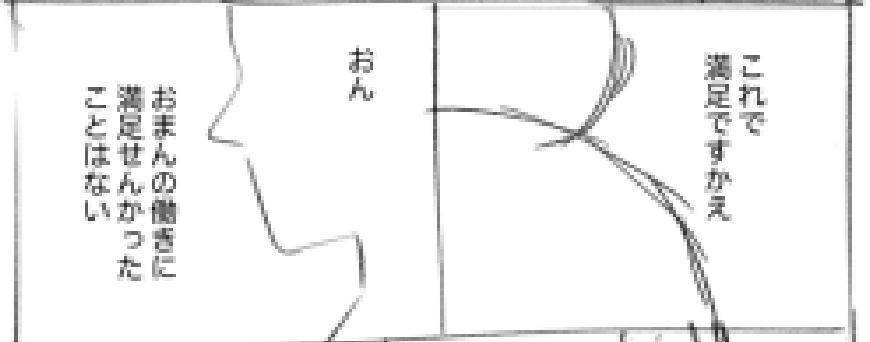
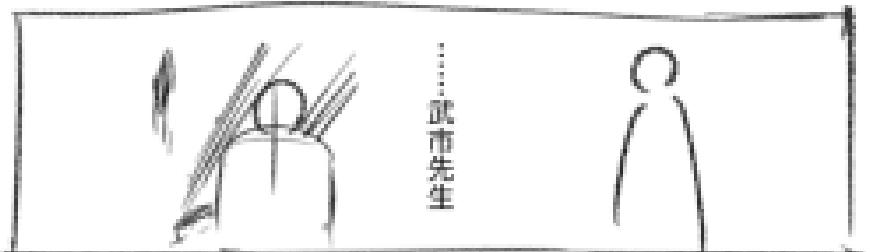
販売先生の命令で鳴らす

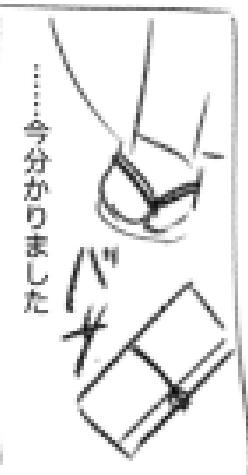
料金やらど世

△ふと朝吹えりしんゆ
越の都の心音でくゆうじだ

絶景山歌せしもの
△ふる恋ゆふふ







アシやないがですね



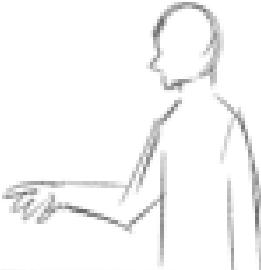
区域.....

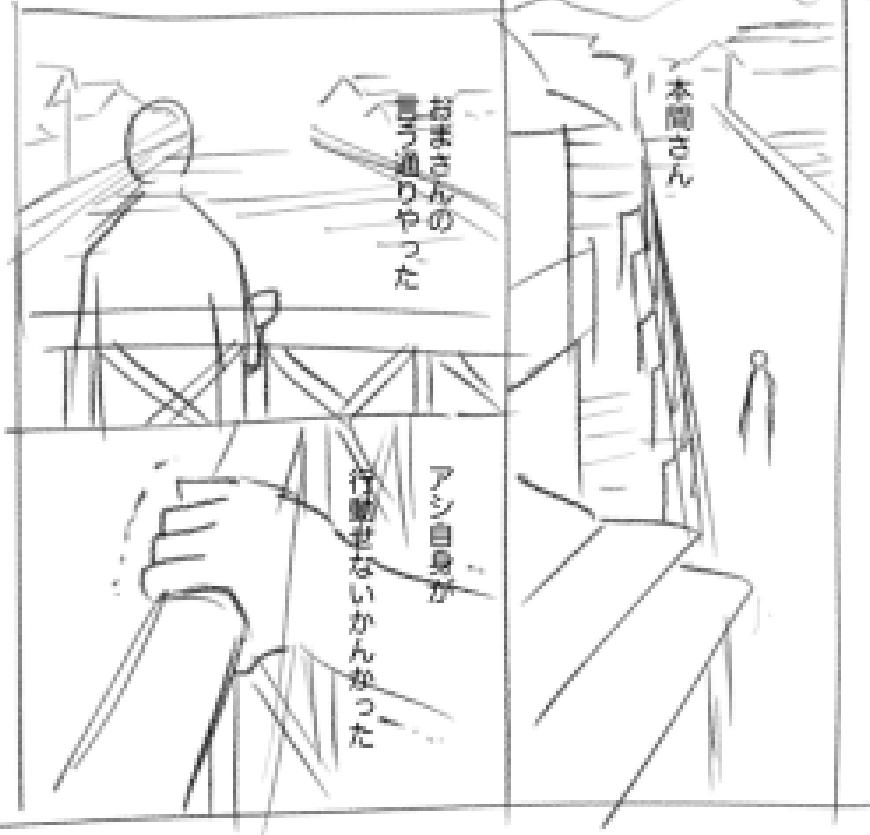


あははらむか

アホ世のムジ
感わあした

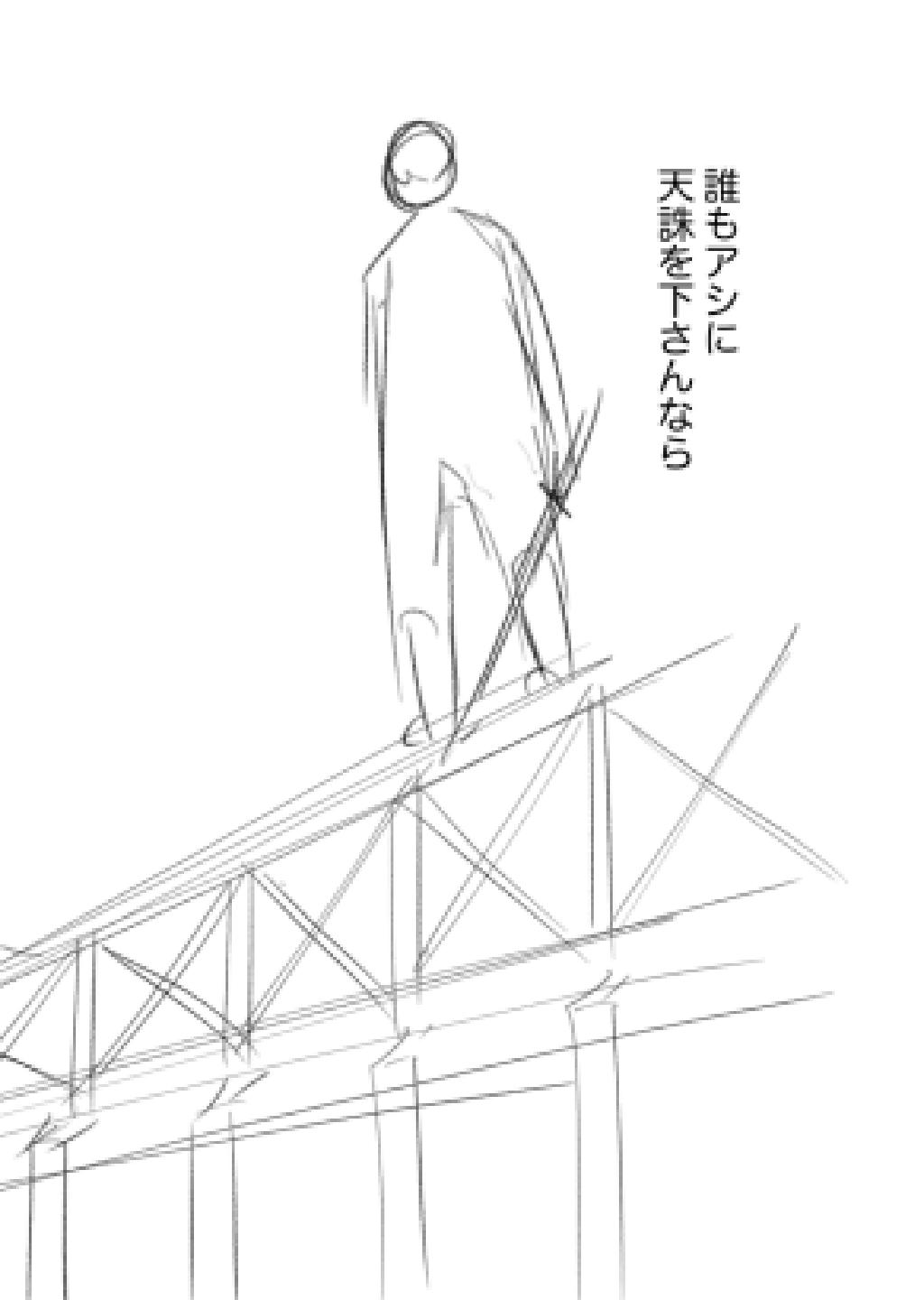
おじ様めり
やよい体あわす





天なんぞ…
神なんぞ、
何ぢやあうて
くれんのに

何が天誅じや



誰もアシに
天誅を下さんなり



アラシが下すしがない

